

## 職務経歴書

年 月 現在  
氏名：エイド エム子

## 希望職種

経理・財務

## 得意分野

上場企業の経理部門から、中小企業の経理担当まで、約15年にわたり、伝票起票から決算業務、連結決算報告、商法監査対応、税務調査対応、税務申告、官報決算公告掲載に及び経理業務に関する幅広い経験を積んで参りました。

## PCスキル

文書・表計算ソフト：「Word」「Excel」

データベースソフト：「Filemaker」

会計ソフト：「SUN ACCOUNT」「大番頭」

## 資格

年 月 日商簿記1級 取得

## 職歴概要

期間	会社名	雇用形態
1990年4月～1994年6月	S株式会社	正社員
1995年1月～1999年7月	株式会社M	正社員
2000年1月～2006年7月	MF株式会社	正社員

## 職務経歴

期間/西暦	業務内容
2000年1月～2006年7月	<p><b>MF株式会社</b></p> <p>事業内容：*****業 資本金：2億円 従業員数：400名</p> <p>【配属・職務】 財務・経理・総務担当 経理マネージャー（部下2名）</p> <p>&lt;財務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>融資履行業務（利息計算、元本返済業務）</li> <li>入出金業務、預金管理、印鑑・通帳管理、為替予約、株主配当</li> </ul> <p>&lt;経理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伝票起票、コンピュータ入力から決算、税務申告まで（会計システム『SUN ACCOUNT』使用）</li> <li>年間事業計画策定</li> <li>キャッシュフロー計算書作成、資金繰表の作成</li> <li>借入金、貸付金残高管理</li> <li>単体決算（月次、四半期、年次）</li> <li>連結決算報告</li> <li>英文連結決算報告</li> <li>公認会計士監査応答、「営業報告書」作成</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 官報決算公告のBS・PL原稿作成、及び手配</li> <li>・ 税務調査応答</li> <li>・ SOX法（米国企業改革法）404条監査の対応</li> </ul> <p>&lt; 総務 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給与計算、社会保険料の計算</li> <li>・ 都道府県民税、市町村民税の申告</li> <li>・ 株主総会、取締役会、監査役会の運営（開催通知、議事録作成等）</li> <li>・ 退職慰労金支払規定、就業規則等、諸規定の立案</li> </ul>
期間/西暦	業務内容
1995年1月～1999年7月	<p><b>株式会社M</b></p> <p>事業内容：ソフトの開発・販売 資本金：****万円 従業員数：120名</p> <p>【配属・職務】管理部 配属 財務・経理担当（部長以下5名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝票起票、コンピュータ入力から決算まで 会計ソフト『大番頭』使用</li> <li>・ 売掛金、買掛金残高の管理</li> <li>・ キャッシュフロー計算書の作成</li> <li>・ 資金繰表の作成</li> <li>・ 単体決算（月次、年次）</li> <li>・ 連結決算報告（親会社 への報告）</li> <li>・ 現預金管理（普通預金、小口現金の管理）</li> <li>・ 支払業務（国内・海外）</li> <li>・ 顧客ユーザーへの入金及び返金処理</li> </ul> <p>新会計ソフト『大番頭』の導入に伴い、管理部代表としてシステム検証を担当</p>
期間/西暦	業務内容
1990年4月～1994年6月	<p><b>S株式会社</b></p> <p>事業内容：**業（東証1部上場） 資本金：***億円 従業員数：6,000名</p> <p>【配属・職務】経理部 経理第三課（課長以下6名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝票起票、コンピュータ入力（社内会計システム使用）</li> <li>・ 入出金処理（国内・輸出・輸入）</li> <li>・ 売掛金、買掛金残高の管理</li> </ul>

## 自己PR

直近では、財務・経理担当としての採用であったにも関わらず、これまで経験の無かった総務・人事に関する業務も任されたため、知識も自ら専門書で学び、社労士・司法書士等の人脈を駆使するなど、率先して勉強・習得し対応して参りました。

迷いが生じた場合は自己判断せず、必ず専門家や官公庁の専門機関へ問い合わせ、確証を得た上で、法令順守の元に業務を遂行しておりました。また、業務上のミスは必ず原因を付きとめ、速やかに親会社へ報告をし、約束や期日は必ず守って参りましたので、周囲からの信頼も得て6年間、大会社の管理を一任させて頂きました。

財務・経理にとどまらず、会社管理業務を全て経験でき、かけがえの無い財産が蓄積されたものと、自らの境遇に感謝しつつ業務を遂行しておりましたが、親会社へ業務全般を移管することとなり、やむなく同社を退職致しました。

今後は、これまでの経験・知識を元に、専門知識を更に広げていく意向です。その為に、年々変わっていく法律や制度に的確に対応するべく、日々の勉強・情報収集を怠りません。新たな要件にも柔軟な態勢で臨む心構えです。会社内部においても対外的にも従来通り信頼関係を構築し、企業に未永く貢献し続けたいと考えております。

以上

**Point !!**

経理・財務業務の幅は広く、携わった内容を細かく記載する必要があります。

会社規模や連結企業件数なども検討基準となります。

また、数字を扱う職種であることから、仕事の正確さや丁寧さも大切なポイントとなります。